

平成30・31年度 第2回学会・医会協議会常任委員会議事録

日時：令和元年5月8日（水）12：20～13：00

場所：リーガロイヤルホテル大阪 2F「桂の間」

出席者：森山 寛会長。高橋晴雄、村上信五、塩谷彰浩、土井勝美、西崎和則、春名眞一、福興和正、藤岡 治、浅井英世、甲能直幸、古川 亙、小川 郁、川寄良明、阿部 隆、伊東祐久、岩佐英之、明海国賢各委員。
吉村 理、稲村直樹、河合 真、永田博史、小山賢吾、大島 渉、高原哲夫、沖中芳彦、石谷保夫、野上兼一郎各委員。
池園哲郎、山本 裕各幹事。

司会者：高橋委員、河合委員

委員会の冒頭で、森山 寛会長より挨拶があった。

協議事項

1. 医会の全国組織化について (森山会長、福興委員)

今後のスケジュール（行程表）案が下記の通り提示され、これからはこのスケジュールに沿って準備を進めて行くとの説明があり、承認された。

2019年6月1日～2019年10月15日 名簿提出期間

2019年11月17日 日本臨床耳鼻咽喉科医会設立 専門医講習会 名古屋

【第1回代議員会】

- ・日本臨床耳鼻咽喉科医会規則の承認
- ・日本臨床耳鼻咽喉科医会の役員の承認

【第1回理事会】

2019年11月30日 2020年度会費納入依頼書送付

2019年12月1日 役員候補者選挙告示

2020年1月26日 **【第2回代議員会】** 全国会議 東京

- ・（一社）役員候補者（代議員選出の理事及び監事）の選挙
- ・（一社）役員候補者と顧問候補者の承認
- ・（一社）定款の仮承認
- ・日耳鼻と医会の役割分担について

【第2回理事会】

- ・（一社）諸規定の仮承認
- ・2019年度（2019.11～2020.3）収支決算書（案）の作成

- ・理事の業務分担、委員会構成（案）の作成
- ・2020年度事業計画・収支予算（案）の作成

2020年4月1日 日本臨床耳鼻咽喉科医会の一般社団法人設立の登記

2020年4月12日 【(一社)日本臨床耳鼻咽喉科医会 第1回代議員会】

グランドプリンスホテル新高輪 東京

- ・定款及び諸規程の承認
- ・役員を選任

【記念式典】

【祝賀会】

2020年5月13日 【(一社)日本臨床耳鼻咽喉科医会 第2回代議員会】 日耳鼻総会 岡山

- ・2019年度(2019.11~2020.3)収支決算の承認
- ・理事の業務分担、委員会構成の決定
- ・2020年度事業計画・収支予算の報告
- ・日耳鼻推薦理事の承認

2. 学会・医会協議会のあり方について

(森山会長)

次回11月の学会・医会協議会において、同会規約に基づき出席委員の3分の2以上の賛成を得ることにより、同会を発展的に解消し学会・医会連携会議に移行する予定であることが森山会長より述べられた。またその準備として作成された学会・医会連携会議規約（骨子案）について説明があった。

従来の学会・医会協議会は約30名で構成されており、主として保険医療に関する内容の情報交換や伝達の役割を担ってきた。学会・医会連携会議では構成人数を10から15名に減じて、年3回程度の会議を開催し、より効率的な運用を目指すこと、当面の事務業務は学会で行うこと、本規約の施行は3年間を目途とし時代の変化に見合った改定を検討することなどについて補足説明があり、協議が行われた。

本規約内では日本臨床耳鼻咽喉科医会の名称に一般社団法人がつけられているが、同規約の実施日である令和2年1月1日までには一般社団法人の認可が間に合わない可能性が大であるため、規約の施行に問題が生じる可能性が指摘された。それに対しては司法書士と相談しながら附則に加筆するなどの対応を行うこととなった。また議長の交代性に関する条項の表現がわかりにくいことが指摘され、同文言についても司法書士と相談の上、変更を検討することとなった。

現在医会は8ブロックで構成されているが、学会・医会連携会議では医会の構成員が計6名と減っているため、各ブロックとの意思疎通の低下が危惧されるとの指摘があった。それに対しては、各ブロックの意見を集約した後に連携会議に反映する仕組みを今後構築していくことで対応するとの見解が示された。